

令和6年度 学校関係者評価及び改善策

(中間・最終)

川尻中学校区 26 呉市立川尻小学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標、指標の設定の適切さ	A	・適切に目標設定されている。
目標達成のための方策の適切さ	A	・目標達成に向けて適切に方策を立てている。
自己評価の結果の分析の適切さ	A	・適切に分析している。
今後の改善策(案)の適切さ	A	・今後とも継続して行ってもらいたい。
その他	・教職員の熱心な指導を感じた。今後の児童の成長に期待している。 ・目標達成されており、教職員と児童の努力を感じた。 ・来年度からのコミュニティ・スクールがより一層充実することに期待する。	

※ 評価は、A(とても適切)、B(概ね適切)、C(あまり適切でない)、D(まったく適切でない)、N(分からない)

学校関係者評価を受けての今後の改善策	・「確かな学力」においては、主体的な学びに向けた授業改善や家庭学習の習慣化の取組を継続しつつ、基礎学力の定着を図る。 ・「豊かな心」においては、学校生活の日々の取組においても、児童を認め褒めることを繰り返していきたい。 ・「たくましい体」においては、児童の体力向上に向けた取組を継続していく。 ・「業務改善」においては、業務の効率化と時間の削減を進める。
--------------------	--